令和３年度
熊野高等学校

熊高タイムズ

4･5月号
熊高のHPにジャンプします
URL

令和３年度がスタート

４月８日（木）始業式を行いました。
昨年度６月１日から学校が再開されましたので、本年度はなんとか無事に通常どおりのスタートを切ることができ、たいへん嬉しく思います。
しかしながら、引き続き緊急事態宣言等が出されている地域も多く、感染を予防する生活が続いています。

マスクの着用や三密を避けるなど、一人ひとりの日頃の意識と行動が、お互いの感染を予防することにつながります。

厚生労働省より

入学式

４月９日（金）に入学式を挙行しました。今年度は、コロナ禍ではありましたが、通常どおり保護者の方々にも列席いただきました。
総合学科１６１名、看護科３２名、専攻科３６名が担任から一人ひとり呼名され、校長から入学を許可されました。
新入生代表として看護科の岡本愛生さんが今後の抱負を力強く宣誓し、校長式辞の後、在校生を代表して生徒会長大石千世くんが歓迎の言葉を述べました。

対面式
新入生と初対面

４月１２日（月）に生徒会主催の対面式を行いました。在校生にとっては、初めて新入生と対面する歓迎の行事です。
今年は、密を避けるため、新入生が体育館に残り、上級生が学年ごとに体育館に

入り対面しました。
３年生代表として、三原果朋さんが、２年生代表の能城裕生くんが歓迎の言葉を述べ、１年生を代表して岩本望吹さんがお礼の言葉を述べました。
その後、在校生を代表して、２年生が農場で栽培された花の鉢植えを新入生にプレゼントしました。

新入生研修

今年もコロナの影響で、宿泊を伴う研修は、残念ながら実施できませんでした。しかし、熊野高校で学校生活を送る上で大切なことを学ぶ場として、「新入生研修」は欠かすことができない行事であることに変わりありません。今年は、田辺スポーツパークと校内で２日間の研修を行いました。
研修では、校歌練習、あいさつと礼儀やマナーにはじまり、他者理解ワーク、レクリエーションなど、仲間づくりを目的とした内容もありました。
理念や意義をよく理解し、教わったことを高校生活だけでなく今後にも生かしましょう。

水路清掃　～１年生 初めての地域貢献～

「さおり」と「さなぶり」という言葉を聞いたことがありますか？　いずれも稲作にまつわる言葉です。
「さおり」は田植えを始めるときに行う行事で、田んぼの神さまを迎える神事。田植えが終われば、「さなぶり」が行われます。昔は、機械がないので１本１本苗を手で植えたので、かなりの重労働でした。ですから、親戚や地域の人々が集まって、みんなで協力して田植えを行い、田んぼの神さまに無事に田植えが終わった感謝をささげ、豊作を祈願し、田植えの労をねぎらって宴会を催します。

私たちの熊野高校にも、この地域の水田を支える用水路が何本も通っています。例年、新入生がこれらの用水路を整備・清掃し、地域の田植えという一大行事の準備に一役買っています。新入生にとっての初めての地域貢献となります。みんな泥だらけになって、１年間で用水路に溜まった土砂を掻き出し、雑草を刈ってくれました。
おかげで、本校農場の水田にも、きれいな水が引かれ、ゴールデンウィーク明けに無事に田植えを終えることができました。
秋の収穫が待ち遠しいですね・・・。

クラブ結成

入学してから２週間の間、すでにクラブを決めて練習に参加していた人、どのクラブに入ろうか見学しながら迷っていた人、様々ですが、４月２３日に「クラブ結成」が行われました。
クラブのメンバーが確定して、いよいよ本格的なクラブ活動が始まりました。体育クラブは、６月に総体が、文化クラブは夏に紀の国わかやま総文祭が行われる予定です。目標に向かって、しっかりと取り組みましょう。

６月 行事予定

６月７日(月)～１８日（金）　校内読書週間
６月９日(水)　生徒総会
６月９日(水)・１０日（木）　３年三者面談①
６月１６日(水)・１７日（木）　３年三者面談②
６月２１日(月)～２２日（火）　３年研修旅行
６月２４日(木)　期末考査発表
７月１日（木）～７月７日（水）　期末考査